

KUNST ARZT では、初となる中橋多恵子の個展を開催します。
中橋多恵子は、主に油彩とサンドペーパーを用い、クリスチャンとして宗教との関わりを考察するアーティストです。
キリスト教のイコンを油彩描写することと、それをサンドペーパーで傷つけること……。信じることと疑うこと、といったアンビバレントな感情が混在し、時には蠟燭や真鍮製のモビールを加え、儀式的なインスタレーションを展開しています。
ご注目ください。

(KUNST ARZT 岡本光博)



no title

2020

パネルに油彩、パネルにサンドペーパー

経歴

1991 愛知県生まれ 石川県育ち、京都在住

2013 京都造形芸術大学油画卒業

2015 京都造形芸術大学大学院 芸術表現専攻修了

個展

2013 「中橋多恵子個展」ギャラリーモーニング / 京都

2015 「みじかい時間」THE TERMINAL KYOTO / 京都

2018 「TAEKO NAKAHASHI solo exhibition」THE TERMINAL KYOTO

2019 「TAEKO mini exhibition」春巻きクラブアンドロール / 京都

2020 四谷未確認スタジオ ロッカーアパートメントギャラリー / 東京

2020 「二世のいいわけ」maruroom / 奈良

2021 「HNABI」作家私用の倉庫 / 奈良

グループ展

2013 「ORA 展」コートギャラリー / 東京

2013 「京都造形芸術大学大学院油画」ギャラリー CASO / 大阪

2014 「今西真也 中橋多恵子 展」Pr PROJECTS ROOM / 京都

2014 「東京藝術大学大学院 小林正人研究室 × 京都造形芸術大学大学院 Pr PROJECTS 交流展」Pr PROJECTS ROOM / 京都

2014 「名古屋芸術大学大学院 同時代表現研究 [洋画] × 京都造形芸術大学大学院 Pr PROJECTS 交流展」名古屋芸術大学

2015 「混沌から踊り出る星たち 2015」SPIRAL GARDEN (SPIRAL 1F) / 東京

2016 「Under 29 Artists Exhibition 2016 U・29」Gallery MoMo Ryougoku / 東京

2017 「アートハウスおやべ現代造形展 2016」アートハウスおやべ / 富山

2019 「東京インディペンデント 2019」東京芸術大学陳列館 / 東京

2020 「学園前アートフェスタ 2020 選考会 pre festa」佳作受賞 / 浅沼記念館 / 奈良

2022 「学園前アートフェスタ 2022」学園前エリア / 浅沼記念館 / 奈良

2023年1月17日(火) から 22日(日)

12:00 から 18:00

会 場 : KUNST ARZT

605-0033 京都市東山区夷町 155-7 2F

アーティスト・ステートメント/展覧会コンセプト

作家のテーマは、記憶、教会、絵画、時代です。

時間が経つと次第に薄れていく事実が、体のどこかに残り続けていき、決して消滅することがない存在だと、とらえてきました。

今回の展示では

作家自身が幼い頃、教会で聞いていた聖書の話から、印象深い登場人物を中心に展示します。

神の関わりによって大きく生き方が変わった人たちが、理解しがたい出来事が人生で起きたのです。

彼らは、その状況を受け入れるのにとっても苦悩しました。なぜ、自身に起きたことを直ぐに受け入れることができなかったのでしょうか。

私たちは、過ごしてきた時の中で、記憶した事柄を基準に物事を解釈し、判断します。

その行為はとんでも個人的で、疑いなく行われます。

「ひらがな」を見て日本語だ、と判断するように。

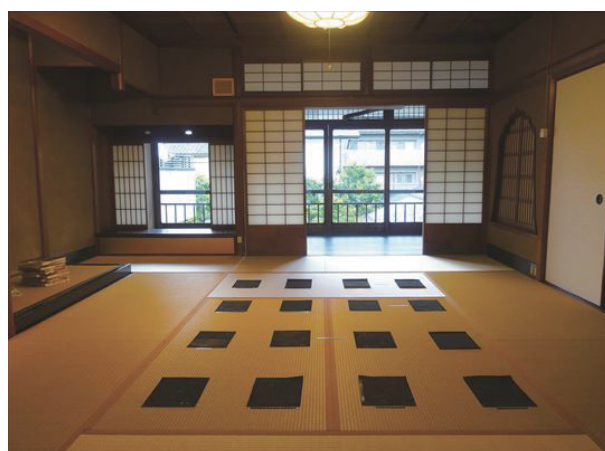
あなたはこれらの作品で扱われた人物を、どのように記憶の中で、解釈するのでしょうか。



no title

2020

キャンバスに油彩、パネルにサンドペーパー、真鍮



「TAEKO NAKAHASHI solo exhibition」 展示風景
2018

ザターミナルキョウトでの個展展示風景



「HANABI」 展示風景

2021

インスタレーション

(油彩画、蝋燭、1円玉、サンドペーパー)



引き出しにしまえない

2014

キャンバスに油彩、サンドペーパー

卒業制作展での展示風景 棚を自作し、

小絵画とサンドペーパーの組み合わせを展示した

この頃は個人の幼少期の記憶についてのイメージをモチーフに展示した